

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月26日

部局等名	教育総務部	課かい名	学校教育指導課	推進責任者氏名	新居 博志
------	-------	------	---------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	使用していない相談室や昼休みのフロアの消灯等について、朝礼や日頃の声かけ等により、徹底を図った。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他の事務用品は可能な限り繰り返し使用する。(リユース)	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	これまで紙媒体で行っていた各小・中学校からの報告書等について、GoogleWorkspaceのアプリケーションや校務支援システム等を活用することで、可能な範囲でのペーパーレス化を図った。
	具体的内容	昼休みや会議等、一定時間席を外す際は、可能な限りパソコンを閉じる。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	ファイルの繰り返し使用や、使用済み封筒を通信用封筒として再利用するなど、廃棄物の削減を図った。
	具体的内容	各小・中学校とのやり取りや課内で共有事項等可能な限り電子化し、ペーパーレス化を図る。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

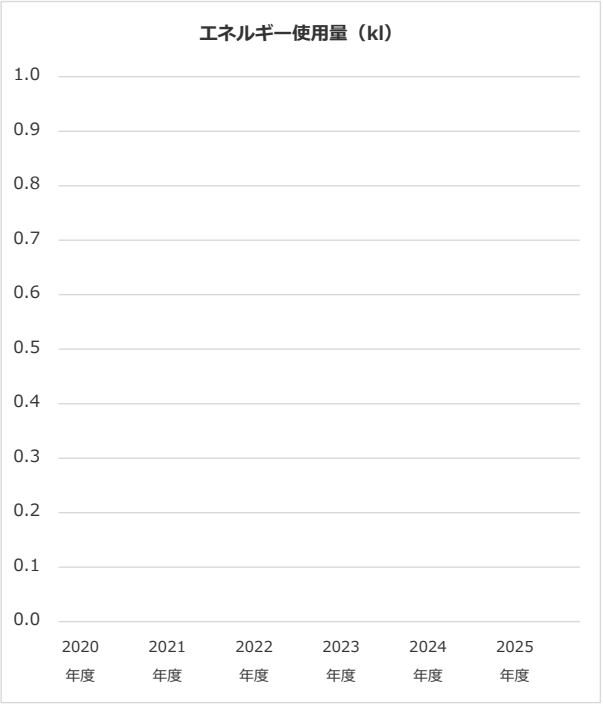
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月12日に実施（対象者11名中11名参加） C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 実施	6月12日に実施（対象者5名全員参加） C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されている		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
課員全員で取組目標を確認するとともに、日々の朝礼や課員同士の声かけ等により、可能な範囲で真に必要な省資源・省エネルギーに努めている。中でも、昼休みの消灯等による節電や、学校からの報告文書等の電子化によるペーパーレス化によるコピー用紙の節約等への取組は定着している。	引き続き、課内での共通理解を図り、環境に配慮した働き方について、取組を進めていくとともに、真に必要な場面で、省資源・省エネルギーを意識した業務遂行に努めていく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月19日

部局等名	教育総務部	課かい名	学務課	推進責任者氏名	中原 健一郎
------	-------	------	-----	---------	--------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	各校への送付物は、専用の封筒及び専用のクリアファイルを作成し繰り返し使用することができた。
	具体的内容	クリアファイルや運送用封筒等の事務用品は繰り返し使用する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	可能な範囲で、時間外勤務を削減したことに加え、休憩時間や業務開始時間前に一斉消灯するなど照明やOA機器等の使用量を抑えた。
	具体的内容	時間外勤務を削減し、照明やOA機器等の使用を抑える。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	文書を印刷する際は、印刷内容を必ずプレビュー画面で確認するとともに、試し刷りを行うことで、ミスプリントを防止することができた。 また積極的に裏紙を使用し、資源の削減に取り組んだ。
	具体的内容	文書を印刷する際は、印刷内容をプレビュー画面で確認するとともに、裏紙で試し刷りを行うことでミスプリントを防止する。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

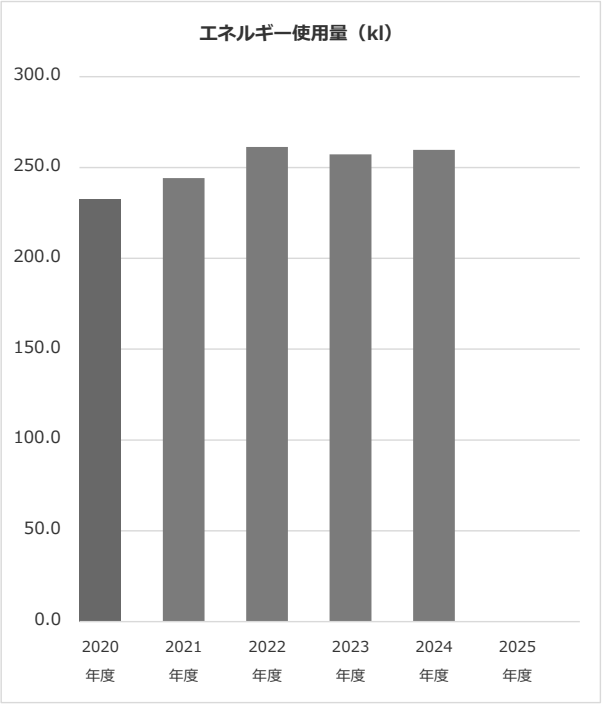
実績	前年度比	1.0 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	2023年度は暖冬の影響で給食場の暖房の使用が抑えられ、2024年度は猛暑の影響で冷房の使用が増え、エネルギー使用料も増加したため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	9010.0	9462.0	10128.0	9970.0	10067.0	
エネルギー使用量(kl)	232.5	244.1	261.3	257.2	259.7	0.0
対前年度比(%)	—	5.0%	7.0%	-1.6%	1.0%	-100.0%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	学校給食共同調理場	計画	運用廃止の施設のため、建物警備等の維持管理に必要最低限の機器のみ稼働させる
		実績	運用廃止の施設のため、建物警備等の維持管理に必要最低限の機器のみ稼働させた
2	各小学校給食場	計画	空調フィルターの清掃を年2回、空調簡易点検を年4回実施
		実績	空調フィルターの清掃を年2回、空調簡易点検を年4回実施した
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	書面による開催、令和6年6月12日
法令遵守確認研修	■ 実施	書面による開催、令和6年6月12日実施
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されている		
☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和7年5月19日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー消費について、各施設の職員へ意識付け及び注意喚起を行ったことで、一定数の効果が確認できた。全ての施設で効果が確認できるよう、継続して職員の節電への意識強化を図る必要がある。また、課内での廃棄物の削減について、運送便の封筒のリユースや劣化防止のためクリアファイルに変更する等廃棄物の削減に努めた。	廃棄物削減のため、積極的に裏紙を使用するための工夫や、職員からの改善案を取り入れ、各職員の自発的かつ持続的な取組みとしていく。また、過度なエアコンの設定温度や使用量等、朝会等で職員へ注意喚起を行うとともに、エネルギー削減への意識を育てる契機を可能な限り作っていく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月19日

部局等名	教育総務部	課かい名	教育センター	推進責任者氏名	松永 昭治
------	-------	------	--------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	ファイルや送信用封筒等の再利用を実践し、廃棄物を削減できた。
	具体的内容	ファイル及び送信用封筒等を再利用する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	・空調については、設定温度を遵守し、上着の着脱により調整を行った。 ・照明等については、使用していない部屋等の消灯を徹底した。 ・会議については、時間短縮を実践した。
	具体的内容	その日の天候に応じた適切な空調管理、また、昼休みは消灯する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	刊行物のデータ化により、用紙使用量が削減できた。
	具体的内容	報告書や刊行物のデータ化、印刷部数を精査し、用紙使用量の削減に努める。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

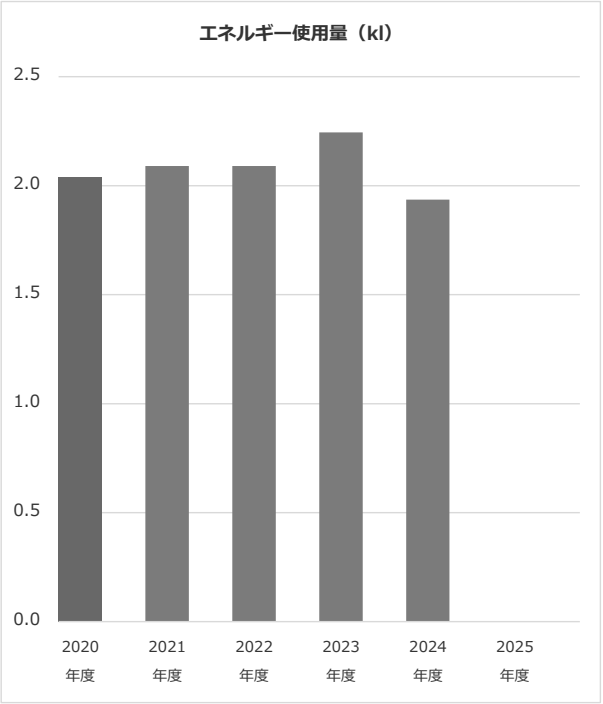
実績	前年度比	-13.7% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	空調、照明利用の省エネを意識して取り組んだ結果、前年に比べエネルギー使用量が減少となった。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	79.0	81.0	81.0	87.0	75.0	
エネルギー使用量(kl)	2.0	2.1	2.1	2.2	1.9	0.0
対前年度比(%)	—	2.5%	0.0%	7.4%	-13.7%	-100.0%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	あすなる教室	計画	空調、照明利用の省エネを実施する。
		実績	執務室にエコオフィス活動のポスターを掲示し、空調、照明利用の省エネを実施した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月28日実施（対象者7名中7名参加）。G-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、教育センターにおける取組目標及び具体的な取組を検討し、設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	環境法令への該当チェック表により該当しないことを確認した。
新任・異動者研修	（選択してください）	
	（選択してください）	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☐ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和7年5月19日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
掲げた目標について、概ね達成できていると考えている。 引き続き、エネルギー使用量の削減に向けて、1人1人が意識を持って取り組んでいくことが必要であると考えます。	エネルギー使用量の削減に向けて、所内で声掛け等を行いながら、常に意識を持って取り組んでいく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月22日

部局等名	教育総務部	課かい名	教育施設課	推進責任者氏名	有本 昌人
------	-------	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	名刺サイズの紙も、ごみ箱へ捨てず、古紙としてリサイクルをするように努めました。また、裏紙をメモに使用する等工夫しました。
	具体的内容	執務室内のごみの分別を徹底する。また、古紙としてリサイクルできる紙は、ごみとして捨てずに分別の徹底を行う。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	寿命を迎えた照明器具について、積極的にLEDへ交換しました。
	具体的内容	省エネ機器を積極的に導入する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	職場の文房具をカテゴリ毎に分け、探しやすいよう工夫しました。また、消耗品を購入する際は必要以上購入せず、必要な分だけ購入しました。
	具体的内容	職場の整理整頓と情報の共有化の推進を行う。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

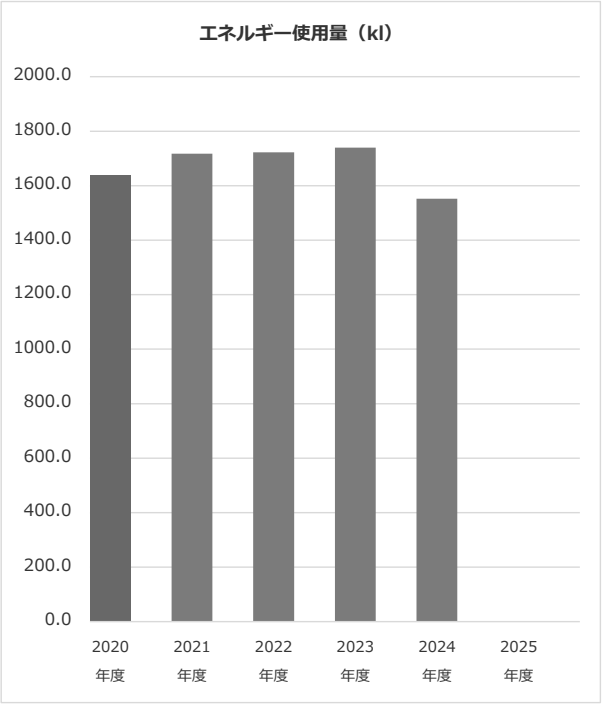
実績	前年度比	-10.8 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	中学校の特別教室及び体育館にエアコンが設置されたことにより、電気の使用量が増加したため。また、例年よりも夏季の気温が高く、普通教室でのエアコン利用が増加したため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	63580.0	66578.0	66760.0	67427.0	60155.0	
エネルギー使用量(kl)	1640.4	1717.7	1722.4	1739.6	1552.0	0.0
対前年度比(%)	—	4.7%	0.3%	1.0%	-10.8%	-100.0%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	市内小中学校	計画	空調フィルターの清掃を年2回、空調機簡易点検を年4回実施する。
		実績	予定とおり、清掃及び点検を行うことができました。
2	市内小中学校	計画	空調環境条件を管理者に示し(夏28度以下、冬22度以上)利用者に実施させる。
		実績	健康上問題のない範囲で、空調環境条件の周知を行うことができました。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に書面により、取組目標を共有した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月に書面により、遵守すべき環境法令に内容について共有を行った。
新任・異動者研修	■ 実施	10月に書面により、遵守すべき環境法令に内容について共有を行った。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☒ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☒ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月22日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
分別や職場の整理整頓を徹底して行うことができた。また、LEDの積極的導入を行うことができた。工事についても、建設リサイクル法の趣旨に則した事務手続きや産業廃棄物の適正処理を実施し、課内での意識強化も図れた。	ロゴチャット等を積極的に使用するようにし、紙の使用量抑制を継続していく。また、職員の異動等もあるため、建設リサイクル法について、引き続き設計や工事監理時において担当者が適切な措置を講ずるために、マニュアル確認の徹底を継続していく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月20日

部局等名	教育総務部	課かい名	教育総務課	推進責任者氏名	小川 剛志
------	-------	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	学校からの転活用については随時受け付けをし、全校へ周知している。 金属製のものについては、廃棄物ではなく有価物として処理するよう学校に周知している。
	具体的内容	物品の共有化及び再利用を図る。不要物品等について学校間の転活用を行う。古紙・プラスチックごみの分別を徹底する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	始業前及び昼休みの消灯、離席時のパソコン対応について徹底に努めた。 また、毎週水曜日及び給与支給日のノー残業デーについては、朝礼時に全体にアナウンスをし、徹底に努めた。
	具体的内容	始業前及び昼休みは消灯し、離席時にはパソコンのふたを閉じる。また、ノー残業デーの実行を徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	ロゴチャットや電子メール等を活用し、紙での提供は必要最小限になるよう工夫した。学校への情報提供は未だ紙媒体での提供を望まれているが、Googleのスプレッドシートを活用する等、電子化の啓発に努めている。
	具体的内容	タブレットやロゴチャットを活用し、ペーパーレス化を推進する。紙で提供する必要のない情報や資料等は電子化して共有する。印刷の際は、両面印刷・集約印刷を基本とし、可能であれば不要紙の裏面を利用する。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

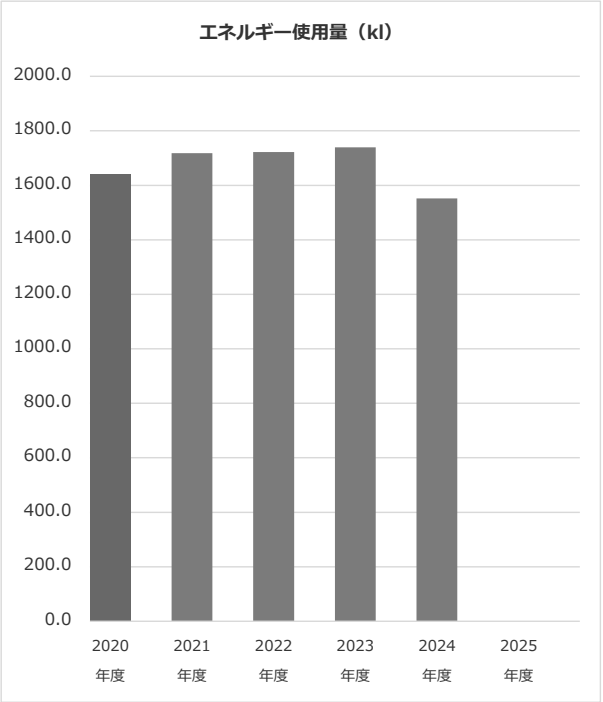
実績	前年度比	-10.8% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	中学校の特別教室及び体育館にエアコンが設置されたことにより、電気の使用量が増加したため。また、例年よりも夏季の気温が高く、普通教室でのエアコン利用が増加したため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	63580.0	66578.0	66760.0	67427.0	60155.0	
エネルギー使用量(kl)	1640.4	1717.7	1722.4	1739.6	1552.0	0.0
対前年度比(%)	—	4.7%	0.3%	1.0%	-10.8%	-100.0%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	市内小中学校	計画	空調フィルターの清掃を年2回、空調機簡易点検を年4回実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を年2回、空調機簡易点検を年4回実施した。
2	市内小中学校	計画	空調環境条件を利用者に示し、条件下での利用の徹底を依頼する。
		実績	管理者に、空調環境条件の周知を行うよう伝えた。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月3日に実施。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	法規制等調査確認表（様式2）を、小中学校や、公民館等の施設所管課と共有する。（施設所管課
新任・異動者研修	（選択してください）	
	（選択してください）	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☒ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー使用量の削減については、毎週水曜日及び給与支給日のノー残業デーを徹底するため、当日朝礼にて周知し実行に務めた。学校の不要備品の転活を推進し、再利用を促進した。自課のほか学校を含めると事業所の規模は大きくなるため、小さいことの積み重ねの意識を大事にした。	学校との連絡では、紙主体となっている面があり、これを電子化することにより紙使用量の削減につながることを期待するが、実現への道のりが厳しいと感じている。